

授業科目(ナンバリング)	臨床栄養管理学Ⅳ (IB363) (実践的教育科目)			担当教員	山口 留美 (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	3 年・前期	必修・選択	必修
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
臨床栄養学Ⅳでは、管理栄養士として栄養ケア・マネジメントを疾患別に実践するための知識や技術を習得することを目的とする。またチーム医療における管理栄養士の役割や、他職種との連携について理解を深めることにより、学び得た知識をどう生かすことができるか等、グループディスカッション等を取り入れより実践的に習得することとする。							②③ ⑤⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	臨床栄養管理の具体的実践方法をチーム医療の中で提案することができる。栄養ケア・マネジメントを疾病別に実践することができる。疾患ごとに症例検討ができる。				・定期試験 ・課題レポート	30% 10%	
情報収集、分析力	栄養ケア・マネジメントの定義と構造を理解し、各疾患ごとに必要な各種データを抽出し活用することができる。				・定期試験	30%	
コミュニケーション力	栄養ケア・マネジメントの定義と構造を理解し、栄養ケア・マネジメントシステムによる各疾患ごとの栄養管理の特徴やその方法について説明することができる。				・授業態度・授業への参加度	5%	
協働・課題解決力	栄養ケア・マネジメントシステムを活用し各疾患ごとに、チーム医療の中で提案することができる。				・課題レポート	10%	
多様性理解力	様々なライフステージや環境に応じ、柔軟に栄養管理や食事療法の考え方を持つことができる。				・授業態度・授業への参加度	15%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の成績を60%として筆記試験を実施する。 ・定期試験は栄養ケア・マネジメントを正しく理解し実施できるか、疾患ごとに症例検討ができるかを評価する。 ・課題レポートに関しては根拠を示し理論的に記載しているかを評価する。課題レポートの評価は20%として、11回目にそれまでの授業内容に関係する課題を問う。また、課題のフィードバックを15回目の授業で行う。 ・授業態度・授業への参加の評価は20%として、授業における討論への参加度合いなどを評価する。 							
授業の概要							
臨床栄養学テキストを使用し講義形式で授業を行う。また、担当教員の臨床現場における各疾患に対する栄養管理の実務経験をもとに、実践的な内容で栄養ケア・マネジメントをとらえることができるよう、必要なスライドを使用する。またグループディスカッションを取り入れ、様々な意見や考え方を学ぶ。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：教科書：健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学（改訂第2版） 中村丁次 他編集（南江堂） 参考書：すぐ使える栄養管理事例50 疾病別栄養管理計画書のつくりかた 高崎美幸 日本医療企画 指定図書：健康・栄養科学シリーズ 臨床栄養学（改訂第2版） 中村丁次 他編集（南江堂）							
授業外における学修及び学生に期待すること							
医療に関する出来事に興味を持ち、新聞やニュースの情報に関心を持って生活すること。講義には積極的に参加して学修することを期待する。教科書の次回の授業内容を予習して指定した教科書を事前に読みノートにまとめておくこと。学修した内容を復習すること。出席を毎回確認する。授業中での私語、携帯電話、メール等の不必要な使用は厳禁である。体調不良で欠席しないよう日頃から健康管理を行なうこと。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	内分泌疾患	内分泌疾患の症例（甲状腺機能亢進症の症例）	摂食障害の栄養管理を予習し、内分泌疾患の栄養管理について復習する。
2	摂食障害、精神疾患	摂食障害の症例（神経性食思不振症の症例）	呼吸器疾患の栄養管理を予習し、摂食障害、精神疾患の栄養管理について復習する。
3	呼吸器疾患	呼吸器疾患（肺・気管支疾患・COPDの症例）	血液系の疾患の栄養管理を予習し、呼吸器疾患の栄養管理について復習する。
4	血液系の疾患	貧血の症例（鉄欠乏性貧血の症例）	筋・骨格系疾患、感染症の栄養管理を予習し、血液系疾患の栄養管理について復習する。
5	筋・骨格系疾患、	筋・骨格系疾患の症例（骨粗鬆症の症例）	免疫・アレルギー疾患の栄養管理を予習し、筋・骨格系疾患の栄養管理について復習する。
6	免疫・アレルギー疾患	免疫・アレルギー疾患の症例（食物アレルギーの症例）	がん、緩和ケアを予習し、免疫・アレルギー疾患の栄養管理について復習する。
7	がん、緩和ケア	各臓器がんの症例（胃がんの症例）	術前・術後の栄養管理を予習し、がん、緩和ケアの栄養管理について復習する。
8	術前・術後	術前・術後の症例（消化管疾患の術前・術後の症例）	更年期疾患の栄養管理を予習し、術前・術後の栄養管理について復習する。
9	更年期	更年期の症例（更年期疾患の症例）	咀嚼・嚥下障害の栄養管理を予習し、更年期疾患の栄養管理について復習する。
10	摂食機能障害	摂食機能障害の症例（咀嚼・嚥下障害の症例）	老年症候群の栄養管理を予習し、摂食機能障害の栄養管理について復習する。
11	高齢者（1）	高齢者の症例（老年症候群・低アルブミン血症の症例） 課題レポート	脱水の栄養管理を予習し、老年症候群の栄養管理について復習する。
12	高齢者（2）	高齢者の症例（脱水の症例）	褥瘡の栄養管理を予習し、脱水の栄養管理について復習する。
13	高齢者（3）	高齢者の症例（褥瘡の症例）	妊娠糖尿病、妊娠高血圧症候群の栄養管理を予習し、褥瘡の栄養管理について復習する。
14	妊産婦	妊産婦の症例（妊娠高血圧症候群の症例）	クリティカル・ケアの栄養管理を予習し、妊産婦の栄養管理について復習する。
15	クリティカル・ケア	クリティカル・ケアの症例（外傷・熱傷の症例・ICUにおける症例） 課題レポートのフィードバック	クリティカル・ケアの栄養管理について復習する。
16	定期試験		